

ポール・トーマス・アンダーソン

Paul Thomas Anderson

生年月日 1970/06/26

出身地 アメリカ／カリフォルニア州

【バイオグラフィ】

■初期短編「Cigarettes & Coffee」をブラッシュアップした「ハードエイト」で長編デビュー。そして処女作「The Dirk Diggler Story」を昇華させ、1970年代の米ポルノ業界の内幕を描いた「ブギーナイツ」がヒットしただけでなく、オスカー脚本賞にノミネートされるなど賞レースに躍り出たことから一躍注目される存在となった。トム・クルーズらを起用した「マグノリア」でベルリン国際映画祭金熊賞、「パンチドランク・ラブ」ではカンヌ国際映画祭監督賞を受賞し、まだ若く寡作ながら一定の評価を得ている。作風やそのアプローチにはロバート・アルトマンなど巨匠作品からの強い影響がみられ、長回しも多用する。かつては歌手のフィオナ・アップルと同棲していたが、現在は女優のマーヤ・ルドルフとの間に一女をもうけている。

【フィルモグラフィ】

リコリス・ピザ (2021)	監督, 製作, 脚本, 撮影
ANIMA (2019)	監督, 製作
ファントム・スレッド (2017)	監督, 製作, 脚本
JUNUN (2015)	監督
ロバート・アルトマン／ハリウッドに最も嫌われ、そして愛された男 (2014)	出演
インヒアレント・ヴァイス (2014)	監督, 製作, 脚本
ザ・マスター (2012)	監督, 製作, 脚本
ゼア・ウィル・ビー・ブラッド (2007)	監督, 製作, 脚本
パンチドランク・ラブ (2002)	監督, 製作, 脚本
マグノリア (1999)	監督, 脚本
ブギーナイツ (1997)	監督, 製作, 脚本
ハードエイト (1996)	監督, 脚本